

黒松内町ブナセンターの活動

【概要】

「ブナセンター」では北限のブナの森をシンボルとした、黒松内町の自然、文化、歴史を扱う博物館活動を行っています。その主役であるブナの森では、初めてブナを知る事から始まり、森林の仕組み、北限である事の意味、そして地域住民が守ってきた歴史などについて、様々な学習機会を提供しています。また、学校教育への指導・助言を行う専任職員（学校教育部）はそれぞれの学習内容に適したプログラムづくり、現地指導、自然素材や資料などを行っています。

【実績】

平成5年に開館、年平均で約2万4千人の来館者、参加者があります。

なかでも学校教育部への依頼件数の増加は著しく、開館後数年は1桁だったものが、平成16年度では160件を超える依頼に対応していて、今後も増加が見込まれます。

【取り組み始めたきっかけ・活動を始めるまでの足跡】

黒松内町では平成元年に「ブナ北限の里づくり構想」を策定しました。天然記念物「北限のブナ林」が象徴する、素晴らしい自然素材を活用して、都市と農村の交流をはかり、地域の活性化を推進するものです。

【活動・取組の特徴】

黒松内町ならではの独自ソフト事業を行うことを心がけています。北限のブナから始まり、森、川、海そして人々の生活まで、全てがとても良い状態で繋がっている「黒松内環境」を理解し、さらにその環境全体を誇りに思ってもらえるような活動を行っています。

具体的内容

期待できる効果 (自己評価)

五感や創造性を高める		森や木に関する知識をつける・高める	
協調性や社会性を育む		森や木を通じた地域の活性化を図る	
運動能力の発達を促す		木の文化や技術を伝える・つくる	
生命と自分とのつながりに気づく		つくり手・買い手・使い手をつなぐ	
その他()		その他()	

取組主体

企画者または主催者名

黒松内町ブナセンター

参加者(参集範囲)

乳幼児 / 未就学児童 / 小・中学生

大人(高校生以上) / 高齢者 / その他()

参加者の募集

あ る / な し

HPアドレス・連絡先(担当者)

黒松内町ブナセンター

TEL 0136-72-4411

FAX 0136-72-4440

E-mail bunacent@host.or.jp

URL 「ブナセンター」で検索

「森の窓口」の開設

具体的内容	<p>【概要】 当森づくりセンターでは、平成16年6月1日にセンター内に、森林づくり活動に意欲を持って参加する道民や森林所有者のため、森林づくりに関する相談や情報の提供、体験活動を行う「森の窓口」をオープンしました。 また、同年7月に「だれもが・いつでも・どこにいても」窓口を利用できるように、管内各市町村の要請に応じて訪問する「移動・森の窓口」も開設しました。 現在まで800名近くの道民がそれぞれの「窓口」を利用されています。</p> <p>【実績】(平成18年度) 「森の窓口」 と き：平成18年4月1日～平成18年12月現在 ところ：宗谷森づくりセンター内 内 容：木工体験 オガ粉絵づくり コースターづくりなど 来客者数：118名(大人：99名、小人：19名)</p> <p>「移動・森の窓口」 と き：平成18年10月1日(日)10:30～14:00 ところ：中頓別町道の駅「ピンネシリ」 内 容：体験コーナー オガ粉絵づくり 表札づくり コースターづくり 来客者数：43名(大人27名、小人16名) と き：平成18年11月5日(日)10:00～12:00 ところ：浜頓別町多目的アリーナ 内 容：体験コーナー オガ粉絵づくり コースターづくり 来客者数：38名(大人：20名、小人：18名)</p> <p>【取り組み始めたきっかけ・活動を始めるまでの足跡】 平成16年6月1日のオープンにむけ、センター前に設置する「森の窓口」の看板、展示品である木工製品、オガ粉絵、森林・林業情報パネルなどを作成したほか、道民がセンターに入りやすいように、机などの配置替えも行いました。</p> <p>【活動・取組の特徴】 通学路に面したセンター前に大きな看板(「森の窓口」)が現れたことから、地域住民の興味をさそい来訪者の内、小学生や中学生を中心とした10代の子どもたちの来訪者もあり、来訪目的が木工体験で全体の80%と子どもから大人まで、木に触れる機会をもってもらったことが『木育』の成果につながっています。</p>		
	期待できる効果 (自己評価)	五感や創造性を高める 協調性や社会性を育む 運動能力の発達を促す 生命と自分とのつながりに気づく その他()	森や木に関する知識をつける・高める 森や木を通じた地域の活性化を図る 木の文化や技術を伝える・つくる つくり手・買い手・使い手をつなぐ その他()
取組主体	企画者または主催者名	宗谷森づくりセンター(宗谷支庁)	
	参加者(参集範囲)	乳幼児 / 未就学児童 / 小・中学生 大人(高校生以上) / 高齢者 / その他()	
参加者の募集	<input checked="" type="checkbox"/> あり / <input type="checkbox"/> なし 募集方法：「移動・森の窓口」開催について、広報誌チラシ等に掲載する		
HPアドレス・連絡先(担当者)	宗谷森づくりセンター TEL：01634-2-3821 FAX：01634-2-3878 URL：http://www.pref.hokkaido.jp/srinmu/sr-soymc/		

「森の窓口」

宗谷森づくりセンター内



コースターづくり



木工体験

「移動・森の窓口」

と き：平成 18 年 10 月 1 日(日) 10:30 ~ 14:00

と ころ：中頓別町道の駅「ピンネシリ」

内 容：体験コーナー オガ粉絵づくり 表札づくり コースターづくり



オガ粉絵づくり



表札づくり

と き：平成 18 年 11 月 5 日(日) 10:00 ~ 12:00

と ころ：浜頓別町多目的アリーナ

内 容：体験コーナー オガ粉絵づくり コースターづくり



コースターづくり



オガ粉絵づくり

端材販売事業

【概要】
 地域の木材工場から端材として捨てられる材料を引き取り、一般市民に格安で販売する。

【取り組み始めたきっかけ・活動を始めるまでの足跡】
 木材工場での、端材処理の問題もあり、一部燃料として焼却しているところもあるが、市民の方に有効利用ということもあり、木のプラザで販売を開始した。

【活動・取組の特徴】
 一般の方々には木工愛好者が多く、材料を安価に入手することができると大変好評であり、地域住民が木材と触れ合う機会を創出している。

具体的内容

期待できる効果 (自己評価)	五感や創造性を高める		森や木に関する知識をつける・高める	
	協調性や社会性を育む		森や木を通じた地域の活性化を図る	
	運動能力の発達を促す		木の文化や技術を伝える・つくる	
	生命と自分とのつながりに気づく		つくり手・買い手・使い手をつなぐ	
	その他()		その他()	

取組主体	企画者または主催者名	社団法人オホーツク森林産業振興協会
	参加者(参集範囲)	<input type="checkbox"/> 乳幼児 / <input type="checkbox"/> 未就学児童 / <input type="checkbox"/> 小・中学生 <input type="checkbox"/> 大人(高校生以上) / <input type="checkbox"/> 高齢者 / その他()

参加者の募集	あ る / <input type="checkbox"/> な し
---------------	------------------------------------

HPアドレス・連絡先(担当者)	社団法人オホーツク森林産業振興協会 TEL 0157-25-1331 FAX 0157-25-1332 E-mail woodplaza@owp.or.jp URL http://www.owp.or.jp
------------------------	---

端材の販売

